

9月9日は救急の日

救急の日とは、住民の方々に救急医療及び救急業務の正しい理解と認識を深めてもらい、救急医療関係者の意識の高揚を図るために設けられたものです。

消防では、応急手当がより多くの方に普及するよう、毎年普通救命講習会を実施しています。(平成10年から延べ5,110名受講(前年比95名増))

ぜひ、この機会に受講してみませんか。

普通救命講習会

【日時】9月3日(日) 13時～16時

【場所】西部福祉センター

【申込】8月27日(日) 19時までに電話でお申し込みください。

【内容】心肺蘇生法及びAED取扱い

*受講者には修了証を交付します。

【申込・問合せ先】南空知消防組合長沼支署救急係 ☎88-2819

救急当番病院の照会

○南空知消防組合長沼支署 ☎88-2819

○救急医療情報案内センター ☎0120-20-8699

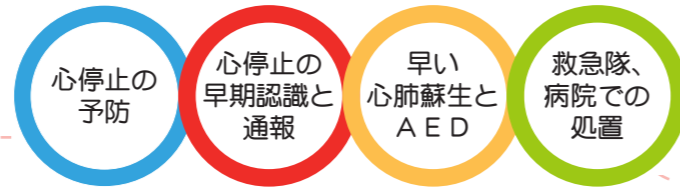
→ 携帯電話から ☎011-221-8699

インターネットから▶



*緊急出動件数 273件(前年比44件増)(令和5年6月30日現在)

救命の連鎖



AEDってどんなもの?

- ・AEDとは、自動体外式除細動器といい、心停止患者の心臓に電気ショックを与える機器です。
- ・使用方法は簡単で、音声ガイドの指示どおりに操作するだけです。
- ・AEDを使用することで、心停止患者の救命率向上に大きな影響を及ぼします。
- ・AEDは誰もが簡単に安全に扱うことができる機器ではありますが、普通救命講習を受講し、正しい知識と操作方法を身に付けておきましょう。



< 町内25か所の施設にAEDが設置されています >

町の施設(13か所)

りふれ、町民会館、長沼小・中学校、ながぬま温泉、道の駅マオイの丘公園、スポーツセンター運動公園パークゴルフ場、スキー場、消防長沼支署、南・北長沼分遣所、児童センターぼっくる

その他の施設(12か所)

長沼高校、マオイの里、かえでの杜、タキイ種苗、パーラーハビン、長沼陽風、雪印種苗、長勝寺迎光園、中央農業試験場、てらさわ歯科、(株)シイナ重建

タンチョウレンジャー夏編を開催

7月8日、長沼タンチョウ・ガイドの会に協力いただき、長沼タンチョウレンジャー夏編を舞鶴遊水地で開催しました。

当日は大人と子ども総勢41名が、双眼鏡を使って小鳥などを観察しました。イベント中、タンチョウが数回現れ、成長したヒナの姿も見ることができました。また、お土産に鳥が窓ガラスに衝突するのを防止するバードセーバーを配布しました。



延命地蔵尊交通安全祈願祭を開催

7月13日、西長沼交通防犯協力会主催の延命地蔵尊交通安全祈願祭が、西長沼神社で開催されました。

延命地蔵尊は昭和41～42年にそれぞれ発生した交通死亡事故により、西長沼地区の児童3名が犠牲になったことを契機に建立されたもので、祈願祭では警察関係者や地域の役員、交通安全指導員などが焼香を行いました。

その後、旗の波街頭啓発を西長沼神社前で行い、道行く車に交通安全を呼びかけました。



◆◆◆ 感謝状の贈呈 ◆◆◆

植村建設(株)

町道東2線の舗装補修工事を自発的に実施し、町民が利用する公共施設の保全に尽力され、安全で安心な生活環境の形成に多大な貢献をされたことによるもの。



(株)田中組

北長沼児童遊園内の樹木剪定を自発的に実施し、町民が利用する公共施設の保全に尽力され、安全で安心な生活環境の形成に多大な貢献をされたことによるもの。



★ 広告募集 ★

町では、広報ながぬまに掲載する広告を募集しています。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

ホームページ▶



【問合せ先】役場広報情報係 ☎76-8014